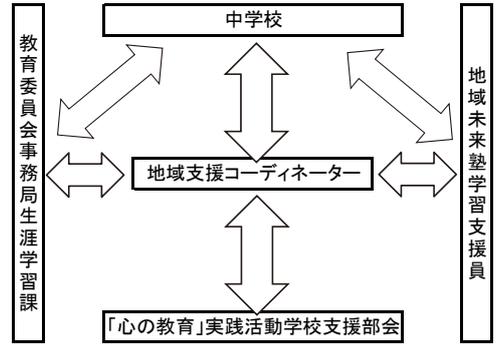


地域の支えでつながる子供 ～桃映中学校地域未来塾～

京都府福知山市	● 活動名	● 関係する学校名
	桃映中学校地域未来塾	福知山市立桃映中学校

開始年度	平成 27 年度	学級数	9 学級	生徒数	215 人
主な実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> 個別指導 <input type="checkbox"/> 授業形式 <input type="checkbox"/> 自習 <input type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> その他 ()			生徒の参加人数	平均人数
					16 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数	地域学校協働活動推進員の数	配置人数	実施場所	施設名：中学校 実施場所：図書室
	0 人		1 人		
ボランティアの数	登録人数	属性	地域住民等		
	12 人				
参考 URL					

● 体制図



● 連絡先	福知山市教育委員会事務局生涯学習課	☎ 0773-22-9552
-------	-------------------	----------------

● 活動の概要・経緯
平成 27 年度から「学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金」を受けて、地域未来塾を開設。学習の遅れがちな生徒に対して、地域住民のボランティアによる学習支援を行う。
開設当初から、校内図書室を利用し、3年生のクラブ活動終了後の9月より、1週間に2回実施されている。29年度で3年目を迎える。生徒の出席率も高く、地域の方、生徒ともに意識が高い取組が維持されている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

桃映中学校3年生の希望者を対象とし、9月後半から2月にかけて、週2回、放課後1時間程度、桃映中学校の図書室で、数学と英語の問題集等を使った学習支援を実施。地域支援コーディネーターと学習支援員は、教員OBや民生委員など。

地域住民の学習支援員に向けた事前学習会を実施している。

学習時間中は、全員が同じ方向を向き学習することで、集中して学習ができる環境をつくっている。

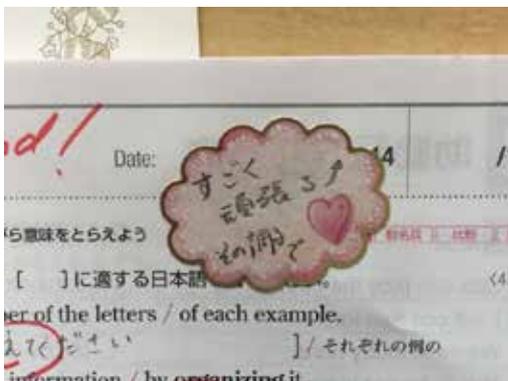
【実施にあたっての工夫】

地域の方が、学校と連携して、地域の子供の成長を支えることを目的としている。学習支援員は生徒の心に寄り添って、学習教科以外のことについての会話も大切にしており、問題集の採点の際に応援コメントをつけたり、校外で会った時に声をかけるなどの交流も図っている。

学校としても、生徒から学習支援員への言葉をつづった地域未来塾の日誌や学校行事への招待など、生徒と学習支援員との良好な関係づくりを重視して取り組んでいる。また、学習習慣が身につけていない生徒のうち、特に個別の支援が必要な生徒については教員が対応し、それ以外の生徒を地域住民が支援するなど、学校の指導と連携した形で実施している。

● 事業を実施しての効果・成果

- 地域の方の支援を受けることで、学校としても生徒へのきめ細やかな対応が可能となり、進路指導の充実につながった。
- 地域の大人が関わることで、教室とは別の安心して学習できる場を提供すると共に、自尊感情や思いやりの心を育み、地域とのつながりを持つ機会を提供することができた。生徒にとって、学習意欲の向上だけでなく、基本的な規範意識を身につけるための一助となった。
- 地域の大人が地域の子供を育む機会を提供することは、地域社会を活性化する上でも有益である。



採点一言応援コメント



地域未来塾の様子

ポイント

教員と連携をとりながら、地域未来塾を実践している好事例です。教科学習以外の会話も大切にし、基礎学力の向上だけでなく、自尊感情や社会性も育てている点が素晴らしいですね。